

第2学年 道徳学習指導案

日 時：平成28年10月27日(木)第5校時

場 所：2年1組教室(2階)

授業者：澤田 諒太

児童数：19名

3 本時のねらい

悪意なくとった行動であっても、何気ない言動が相手に迷惑だと分かったときには、ごまかさず素直に非を認めることが大切だと気づき、素直に明るく生活しようとする態度を育てる。

4 本時の展開

※ICT活用について

1 資料名：「でんわばんごう」

(出展：広島県教科用図書販売株式会社)
正直, 誠実 A- (2)

2 指導の立場

(1) 児童の実態

本学級では、2年生の当初に比べて、給食の配膳や掃除などの場面で、担任の援助を受けずに活動をすることができるようになってきている。積極的に、自分のやるべきことに誠実に取り組める児童が多くなった。

一方で、給食後や掃除後の後片付けでは、自分の仕事を忘れてしまうことがある。その場合、誰の非か不明瞭な場合には、黙っていれば分からないし、正直に言って叱られるのは嫌だという気持ちから、自ら名乗り出ることをためらう姿もある。

(2) 本時の指導について

【年間指導計画の工夫】

事前に学活の時間に、映像教材(広教:事例で学ぶNetモラル)を見る。ここで個人情報とは何かを理解し、自他の個人情報を守るためにはどのようなことができるのかを理解する。

【指導方法・指導形態の工夫】

「ふかめる」の場面では、役割演技を見て、仲間の意見に自分の考えを付け加えたり、自分の考えを述べたりする機会を設ける。また、役割演技を行って主人公の気持ちになりきるだけでなく、正直に自分の過失を認め、時の主人公の気持ちを客観的に考え、交流する場を設ける。

【学習環境の工夫】

タブレットPCと電子黒板を使って、教師の説話に関する映像を映し出すことで、仲間の話や教師の説話を理解しやすくする工夫をする。

	過程の目標	主な学習活動	指導・援助
つかむ	○本時の主人公を理解し、学習への意欲をもつ。	1 本時の資料の主人公や登場人物について説明を聞く。	・主人公や登場人物の絵を示し、物語の理解を助ける。
ふかめる	○あらすじを知り、感想をもつことができる。 ○自分が原因でともみの家庭に迷惑をかけてしまったかも知れないと考えるあいつの気持ちを考える。 ○自分が電話番号を教えたと言ったことのできないあいつの弱さを考える。	2 線を引しながら、資料の範読を聞く。 ・心臓がどきどきと音をたてています、のときの気持ちが分かります。 ・みんなの顔を見ることができませんでした、のときの気持ちが分かります。 ・「あのね、私が電話番号を教えたしまったの。」と言ったあいつの気持ちが分かります。 3 主人公の気持ちを考える。 ○「心臓がどきどきと音をたてています。」この時、あいつさんはどんなことを考えているのかな。 ・ひょっとして私のせいかな、どうしよう。 ・しまった！私が教えたしまったから。 ・自分が電話番号を教えたしまったせいで、ともみさんの家が困っている。 ・正直に言った方がいいかな。 ○どうして、あいつは自分が電話番号を教えたしまったと、すぐにいえなかったのだろう。 ・ともみさんやお家の人を困らせてしまったけど、わざとじゃないから。 ・電話番号を教えたことをともみさんのお母さんに怒られるかもと考えたから。 ・自分が教えたと言わなければ、自分のせいだと分からないから。 ・私が電話番号教えたこと分かったら、ともみさんに嫌われるかもしれないと考えたから。 ・黙っていれば分からないと思ったから。 ◎「私が電話番号を教えたしまったの」と、言ったあいつさんの気持ちを考えよう。 ・やっぱり、なにもしていないともみさんが怒られるのはおかしいよ。 ・あとで、本当のことが分かったら、もっと大変なことになるから言わなきゃ。 ・だまっけても、気持ちがすっきりしないから、がんばって言おう。 ・本当のことが分からないともみさんも、お家の人もっと心配になっちゃう。 ○「あいつちゃん、ほんとうのことがわかってあんしんしたわ。ありがとう。」と言われたあいつの気持ちを考えよう。 ・おばさんも安心してくれた。 ・これで、ともみさんのせいでなくなる。 ・気持ちがすっきりした。正直に言うって大切だ。	・範読を聞きながら、主人公の気持ちが分かる場所に線を引くように指示をする。 ※胸を押さえたあいつの表情を中心に電子黒板に写す。 ・動作化を行い、自由に語る中であいつの気持ちを考えさせる。 ・ペアで交流を行い、自分が教えたと言わなければいけないと思うが、言うことができないあいつの葛藤に気付かせる。 ※涙を流して事実を述べるあいつの表情を中心に電子黒板に写す。 ・教師があいつの母役、児童があいつの役になって役割演技を行う。この時発表者の様子などから、あいつが正直に申し出て気持ちがよくなったことを感じ取らせる。 ※タブレットPCに具体的な場面を写真で示し、生活の場を想起させ自己を見つめるヒントとする。
まとめる	○正直に行動する気持ちの良さをもつことができる。	4 自己を見つめる。 実際にあったできごとで、自分ならどのように行動するのかを考える。 ・トイレのスリッパをそろえることができなかつたけれど、友達に教えてもらってじぶんでそろえることができた。 5 教師の説話を聞く。	※大型テレビに説話に関する写真を映し説話の内容の理解を深める。